

## 第１回 新飛行経路案に係る環境検証委員会 開催結果概要

■日時：令和５年８月３日（木）１３時３０分から１５時３０分まで

■場所：兵庫県立ひょうご女性交流館 ５階 会議室 501

■会議の内容：

○３府県代表者から開会挨拶

○座長の選任（加藤委員を選出）

○議事

- 国土交通省から「（１）飛行経路の見直しに係る検討結果」、事務局から「（２）騒音の現状」、事務局及び関西エアポート社から「（３）検証作業の進め方」について、資料に基づき説明を行い、委員より質問及び意見が述べられた。
- 今回の議論を踏まえ、新飛行経路案における騒音予測作業を関西エアポート社にて行うこととなった。

（委員の主な意見）

- 空港機能の強化は必要だが、住民の生活環境を守ることも重要。
- 騒音予測は、複数のパターンを考慮して実施すべき。
- 新ルート運用後、騒音の監視体制をしっかりと構築すべき。

以上

## 新飛行経路案に係る環境検証委員会

## 委員名簿

- 入野 俊夫 和歌山大学システム工学部 教授
- ◎ 加藤 恵正 兵庫県立大学 名誉教授/特任教授
- 桑野 園子 大阪大学 名誉教授
- 住友 聰一 公益財団法人ひょうご環境創造協会 環境技術専門員
- 銭亀 隆英 一般財団法人航空機安全運航支援センター 専務理事
- 轟 朝幸 日本大学理工学部 教授

(五十音順、敬称略、◎：座長)